

令和7年第2回屋久島町議会定例会付託分
請願文書表

【新規分】

| 受番 | 理号 | 受年 月 日 | 件名 | 請願の要旨 | 請願者の住所 及び氏名 | 紹介議員 | 付託 委員 託会 |
|---------------|----|---------------|--|--|---|--------|----------------|
| 令和7年 請願第1号 | | 令和7年 5月29日 | 教職員定数改善と義務教育費国庫負担率の引上げ、複式学級解消をはかるための、2026年度政府予算に係る意見書採択の請願について | <p>1. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、さらなる少人数学級の推進、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。</p> <p>2. 離島・山間部の多い鹿児島県において教育の機会均等を保障するため、国の学級編成基準を改めて、学校統廃合によらない複式学級の解消に向けて適切な措置を講ずること。</p> <p>3. 特別支援学級在籍の児童生徒が急増し、交流学級での授業の際には40人を超える状況が常態化しているため、特別支援学級在籍の子どもを交流学級でも在籍児童生徒数として数えること。</p> <p>4. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げること。</p> | 屋久島町安房955-4 ヒルズ星野105号 鹿児島県教職員組合 熊毛地区支部 屋久島地域協議会 議長 須崎 裕子 | 中馬 慎一郎 | 総務文教 常任委員会 |
| 令和7年 請願第2号 | | 令和7年 5月29日 | 「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書採択の請願について | <p>1. 子どもたちのゆたかな学びを保障するため、「カリキュラム・オーバーロード」の早期改善において、学習指導要領の内容を精選し、標準授業時数を削減すること。</p> | 屋久島町安房955-4 ヒルズ星野105号 鹿児島県教職員組合 熊毛地区支部 屋久島地域協議会 議長 須崎 裕子 | 中馬 慎一郎 | 総務文教 常任委員会 |